

## 声乐

教科	声乐	単位数	2単位
学科・年次	普通科 1～3年次	必修・選択	選択
使用教材・副教材	つどい（九州高等学校音楽教育研究会） 他		

## 1. 目標

声乐に関する専門的な学習を通して、楽曲の表現内容を理解し、表現意図を明確にして創造的に表現する能力を養う。

## 2. 学習計画

月	題材名	教材名	学習活動
4	オリエンテーション 声を出してみよう 発声の仕方を学ぼう	校歌 翼をください 発声のドリル①	授業の心得、学習内容の確認 校歌を学び、発声練習の一貫とする。 発声のドリルを学ぶ。
5	声を出して表現しよう	発声のドリル② スマイル 糸 サンタルチア	発声のドリルを学ぶ。 顔の表情筋や響きを意識しながら歌う。
6	大好きな歌を歌おう	ふるさと 君をのせて	日本歌曲やアニメーションのテーマを歌い、 歌う楽しさを味わう。
7	動きながら歌おう	Oh happy day	振りをつけて歌い、表現の幅を広げる。
9 10	ミュージカルの曲を歌 おう	サウンドオブミ ュージックより オペラ座の怪人 Tonight	ミュージカルの曲を歌い、様々な音楽に触れ る。前後のストーリーを理解し、その場面に ふさわしい表現方法について考えながら歌 う。
11	イタリア歌曲に挑戦	Caro mio ben	正しい発声法への知識を深めながら、西洋音 楽の芸術歌曲に触れる。
12	ドイツ歌曲に挑戦	音楽に寄す	正しい発声法への知識を深めながら、西洋音 楽の芸術歌曲に触れる。
1	合唱を楽しもう	そのままの君で	各パートの音取りを確実にし、組み合わせ協 力して歌う。
2	卒業の歌を歌おう	Best Friends	卒業にふさわしい歌を選び、歌う。
3	混声四部合唱に挑戦 1年間の反省	大地讃頌	難曲に挑戦し、1年間の締めくくりとする。

### 3. 評価の観点及び評価方法

評価は4つの観点から行います。

関心・意欲・態度	芸術的な感受や表現の工夫	創造的な表現の技能	鑑賞の能力
曲種に応じた発声、視唱、歌詞及び曲想に関心を持ち、意欲的に歌唱表現をしている	音楽の諸要素を知覚し、それらが生み出す曲想や美しさを感じ取って、歌唱表現を工夫している	楽曲から感じ取ったイメージを、創造的に歌唱表現するための技能を身につけている。	いろいろな分野の音楽と特徴に関心を持ち、意欲的に聞いている。